

研究課題名	妊婦における全身麻酔時の筋弛緩拮抗薬使用後の催奇形成の発生率の後方視的検討
研究の意義・目的	妊娠中の全身麻酔用いた予定・緊急手術がおこなわれており、筋弛緩拮抗薬が使用されている。米国等では筋弛緩拮抗薬における催奇形成が報告されており、今回の研究では筋弛緩拮抗薬使用で催奇形成の発生率を調べ、安全に使用できることを証明する。
研究を行う期間	機関の長の実施の許可日 ~2025 年 7 月
研究協力をお願いしたい方 (対象者)	2010 年 4 月~2024 年 6 月に大阪公立大学医学部附属病院で妊娠中に全身麻酔下手術を受けられた方が対象となります。
協力をお願いしたい 内容と研究に使わせて いただく試料・情報 等の項目	診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 診療情報：【患者基本情報：年齢、性別、診断名、既往歴、併存疾患、内服薬 術中評価項目：薬剤の種類・使用量、術中血圧、出血量、輸液量、輸血量 術後評価項目：児娩出後の催奇形成】
試料・情報の 提供を行う機関の名称 及びその長の氏名 (提供元について)	公立大学法人大阪 大阪公立大学 理事長 福島 伸一
提供する試料・ 情報の取得の方法	診療の過程で得られた診療情報
提供する試料・ 情報を用いる研究に 係る研究責任者	研究責任者：大阪公立大学医学部附属病院 麻酔科 木村文
試料・情報を 利用する者の範囲 および管理について 責任を有する者の 研究機関の名称	この研究は、公立大学法人大阪 大阪公立大学大学院医学研究科麻酔科学のみで行います。 【研究責任者】木村 文
本研究の 利益相反	利益相反の状況については研究者等が利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力を したくない場合	診療情報が当該研究に用いられることについてご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも不利益を受けることはありません。
連絡先	大阪公立大学大学院医学研究科 麻酔科学 (担当者氏名) 木村 文 電話番号：(06) 6645-2186 メールアドレス： <a href="mailto:h21085y@omu.ac.jp">h21085y@omu.ac.jp</a>